

## I-1 カリキュラム

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習		
共通科目	医療倫理学特論	1通	2			○				
	教育学特論	1通		2		○				
	研究特論	1通		2		○				
	保健福祉学特論	1通		2		○				
	小計(4科目)	—	2	6			—			
基礎科目	高等教育学	1通		2		○			オムニバス オムニバス・共同(一部)	
	保健医療学基盤研究	1通		2		○				
	保健医療学実践研究	1通		2		○				
	小計(3科目)	—		6			—			
専門科目	看護学領域科目	健康支援ケアシステム学特論	1前		2		○		オムニバス	
		健康支援ケアシステム学演習	1後		4			○	共同	
		地域生活ケアシステム学特論	1前		2		○		オムニバス	
		地域生活ケアシステム学演習	1後		4			○	共同	
		生涯発達ケアシステム学特論	1前		2		○		オムニバス	
		生涯発達ケアシステム学演習	1後		4			○	共同	
		小計(6科目)	—		18			—		
	リハビリテーション学領域科目	地域生活支援学特論	1前		2		○		オムニバス	
		地域生活支援学演習	1後		4			○	オムニバス	
		身体機能支援医療学特論	1前		2		○		オムニバス・共同(一部)	
		身体機能支援医療学演習	1後		4			○	オムニバス・共同(一部)	
		小計(4科目)	—		12			—		
	特別研究科目	看護学領域科目	看護学特別研究	1~3		10			○	共同(一部)
		リハビリテーション学領域科目	リハビリテーション学特別研究	1~3		10			○	共同(一部)
小計(2科目)		—			20			—		
合計(19科目)		—	2	50				—		

【学位】 修了要件及び 履修方法	<b>【博士(看護学)】</b> 共通科目から4単位(必修科目2単位、選択科目2単位以上)、基礎科目から2単位以上、専門科目内「看護学領域科目」から6単位以上(選択した特別研究に関わる研究領域の特論科目2単位以上・演習科目4単位以上)及び特別研究科目10単位を履修し、合計22単位以上を取得するとともに、必要な研究指導を受けた上で、本研究科が実施する博士論文審査及び最終試験に合格すること。
	<b>【博士(リハビリテーション学)】</b> 共通科目から4単位(必修科目2単位、選択科目2単位以上)、基礎科目から2単位以上、専門科目内「リハビリテーション学領域科目」から6単位以上(選択した特別研究に関わる研究領域の特論科目2単位以上・演習科目4単位以上)及び特別研究科目から10単位を履修し、合計22単位以上を取得するとともに、必要な研究指導を受けた上で、本研究科が実施する博士論文審査及び最終試験に合格すること。